

授業科目名	体育学実験Ⅱ-スポーツ心理学		授業形態	演習	授業科目区分	専門科目 (実験演習科目)		
担当教員名	森 司朗・幾留 沙智				補助担当者名			
単位数	4 単位	履修年次	-		受け入れ人数	-		
授業の概要	<p>スポーツ・武道、ならびに体育・健康づくりの専門家を目指す体育学専攻の学生にとって、「生理学」、「バイオメカニクス」、「衛生・公衆衛生学」、「栄養学」、「心理学」など、親密に関連している自然科学領域それぞれにおいて、科学的支援力や表現力を身につけることは必須である。</p> <p>本実験演習Ⅱ「スポーツ心理学」では、体育学実験Ⅰを発展させ、スポーツ心理学の基本的な実験の基礎知識及び手法、分析を学習していくことを目指す。主な内容としては、心理適正、運動学習実験、メンタルトレーニングにつながる心理検査、フィールド調査などを行う。</p>							
授業の到達目標及び成績評価の方法	授業の到達目標			成績評価の方法				
				授業期間		定期試験	その他	割合%
				授業	テスト	レポート	発表	
	■認知的領域	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの実験において、測定技術およびその評価法について理解する。 実験結果を整理し、スポーツサイエンスの知見に基づいたレポート作成、発表を行うことができる。 		○		○	○	
■情意的領域	<ul style="list-style-type: none"> 測定に携わりながら、与えられた課題に対して自主的に取り組む。 実習を通して、自然科学分野に興味・関心を持つ。 		○			○		50
□技能的領域								
成績評価の基準	<p>授業へ出席して実験・測定方法を習得し、かつ実験内容をまとめたレポートを提出（必須）することで、正式な出席と認める。</p> <p>授業へ出席しても、レポートを提出しない場合は出席とは認めない。出席回数は2/3以上の受講生を対象として、レポート内容（A、B、C等）に、測定技術の習得度、実験への取組状況を加味して総合的に成績を評価する（60点以上を合格）</p>							
テキスト、教材参考書	<p>実験に関するテキスト（資料）は、その都度配付する。</p> <p>参考書：体育心理学実験実習概説（体育心理学実験指導研究会編、大修館書店）</p>							
履修条件・関連科目	スポーツ心理学を履修していることが望ましい。		備考(教員メッセージ含む)					
オフィス・アワー	月～金までの授業・各種委員会、会議などを除いた空き時間～17時、702研究室、603教室、体育心理学実験室、							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	森 司朗 幾留 沙智	オリエンテーション（スポーツ心理学研究法について）						
2	〃	体協競技力検査（TSMI）の測定と分析						
3	〃	NEO I-R性格検査・モーズレイ性格検査(MPI)の測定と分析						
4	〃	バウムテスト						
5	〃	知覚－運動制御①反応時間						
6	〃	知覚－運動制御②主観的知覚と運動(1)						
7	〃	知覚－運動制御③主観的知覚と運動(2)						
8	〃	運動学習①観察学習						
9	〃	運動学習②保持と転移						
10	〃	質問紙法(1)						
11	〃	質問紙法(2)						
12	〃	質問紙法(3)						
13	〃	運動能力検査(1)						
14	〃	運動能力検査(2)						
15	〃	運動能力検査(3)						